



いわきの子

岩城小学校
学校便り
第21号
R6.8.30
文責:東海林

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く 子どもの育成」

夏休み作品展開催中!



8月28日(水)から9月3日(火)まで、玄関ホールで「夏休み作品展」を開催しています。子どもたちが夏休みにがんばった工作・手芸・自由研究等が、所狭しと展示されています。どの作品も力作で、見応え十分です。きっと「何にしようかな」といろいろ考え、家族のご協力を得ながらがんばったものと思います。中には、自分が興味をもった事柄について粘り強く研究に取り組んだ子どももいました。子どもたちは、学級の友達や他の学年の作品を見ながら、「すごいなあ。」「来年やってみよう。」などつぶやく様子も見られました。

子どもたちのがんばりに拍手です!是非ご覧ください。



泳ぎが上手になったね！

低学年は「水遊び」の時間ですから、小プールでかけっこをして渦を作って水の抵抗を感じたり、息を止めてもぐったりして楽しんでいます。3年生以上は「水泳運動」の時間ですから、浮いて進んだり、クロールや平泳ぎ等に挑戦して泳力を伸ばしたりしています。どの学年でもバディを組んで協力している姿が見られ、子どもたちの笑顔が輝いています。



高学年では休み明け長く泳げるようになってきている子どもが増えているようです。夏休み中も多くの子どもたちが学校のプールを利用しました。今年は、全学年で着衣水泳も実施します。水泳は万が一の時には自分の命を守る手段になるのですから、卒業する頃にはある程度の距離を泳げるようにしたいものです。

今年度は、9月6日（金）をプールでの授業最終日としています。天気が味方するかぎり、水に慣れ親しませたいと思っています。

上手に切り替えスイッチを入れよう！

夏休みが明けて一週間が過ぎようとしています。朝登校する子どもたちは、あいさつが少し元気がないかな？と思って迎えますが、時間がたつにつれて徐々に調子を取り戻し、元気にあいさつを返してくれます。（安心！安心！）長期休み明けは、「なんとなく学校へいきたくないな」「学校へ行くのがめんどうだな」「勉強のやる気がでないな」などと感じることは珍しいことではありません。休み中は比較的自由に自分のペースで過ごせますが、学校生活が始まると集団のリズムに合わせなくてはいけなくなるので、ストレスがかかります。夏休み明け集会で私は、子どもたちに「早寝・早起き・朝ご飯」を推奨し、自分で学校生活への切り替えスイッチを入れることを伝えました。残暑厳しい毎日ですが、「元気は自分から！」という気持ちで心身共に健康で過ごしたいものです。

朝から元気いっぱいにご過ごしています



※夏休み期間中も植物や野菜の栽培活動にご協力いただきましてありがとうございました。